

しゅくだい： <sup>だい か</sup>第9課 (Lesson9)

なまえ： \_\_\_\_\_

1 Choose the appropriate conjunction (connecting word) from the list.

{そして、それから、しかし、だから}

(例) わたしの <sup>れい</sup>へやは <sup>あ</sup>あかるいです。( )、あたらしいです。

(1) しけんを <sup>か</sup>します。まず、ひらがなを <sup>か</sup>書いてください。( )、  
かんじを <sup>か</sup>書いてください。

(2) 日本<sup>にほん</sup>の <sup>せい</sup>せいかつは <sup>たの</sup>たのしいです。( )、日本語<sup>にほんご</sup>の <sup>べん</sup>べんきょうは  
<sup>すこ</sup>すこし <sup>たい</sup>たいへんです。

(3) じゅぎょうは、あさ <sup>じ</sup>9時に <sup>は</sup>はじまります。( )、<sup>まいにち</sup>毎日  
<sup>じ</sup>4時に <sup>お</sup>おわります。

(4) この <sup>かん</sup>かんじは <sup>たい</sup>たいせつです。( )、<sup>お</sup>おぼえてください。

(5) えきは <sup>いえ</sup>いえから <sup>ち</sup>ちかいです。( )、<sup>く</sup>くうこうは <sup>と</sup>とおいです。

(6) りょうりをつくりました。( )、あまりおいしくなかったです。

(7) ここは <sup>び</sup>びょういんです。( )、<sup>た</sup>たばこを <sup>す</sup>すわないでください。

2 (例1) <sup>れい</sup>みます → ( <sup>み</sup>みて ) (例2) <sup>れい</sup>かきます → ( <sup>か</sup>かいて )

(1) <sup>お</sup>おしえます → ( ) (2) <sup>お</sup>おぼえます → ( )

(3) <sup>お</sup>おきます → ( ) (4) <sup>か</sup>かいます → ( )

(5) <sup>た</sup>たちます → ( ) (6) <sup>だ</sup>だします → ( )

(7) <sup>よ</sup>よみます → ( ) (8) <sup>あ</sup>あそびます → ( )

(9) <sup>い</sup>いきます → ( ) (10) <sup>は</sup>はなします → ( )

(11) <sup>き</sup>ききます → ( ) (12) <sup>お</sup>およぎます → ( )

(13) <sup>き</sup>来ます → ( ) (14) <sup>し</sup>します → ( )

3 (例) <sup>れい</sup>みます → ( みない )

(1) たべます → ( )

(2) います → ( )

(3) かいます → ( )

(4) よみます → ( )

(5) かきます → ( )

(6) はなします → ( )

(7) かえります → ( )

(8) あります → ( )

(9) します → ( )

(10) <sup>き</sup>来ます → ( )

4 例1) <sup>れい</sup>なまえを ( かいて ) ください。【かきます】

例2) <sup>れい</sup>となりの人と ( はなさないで ) ください。」

【はなしません】

(1) A: すみませんが、ちょっと じしょを ( )  
ください。 【かします】



B: いいですよ。どうぞ この じしょを ( ) ください。

【つかいます】

(2) A: すみませんが、この かんじの よみかたを ( )  
ください。 【おしえます】



B: それは「しゅくだい」ですよ。

(3) どうぞ、ここに ( ) ください。  
【すわります】



(4) としょかんの <sup>なか</sup>中では、<sup>の</sup>飲みものを ( ) ください。

【のみません】

(5) きょうしつに かさを ( ) ください。

【わすれません】

5 (例) わたしは レストランへ しょくじに 行きました。

→ わたしは レストランへ しょくじに 行きました。

(1) わたしは 来年 イギリスへ けんきゅうしに 行きます。

→ \_\_\_\_\_

(2) わたしは あした デパートへ 買い物しに 行きます。

→ \_\_\_\_\_

6 (例) ゆうびんきょく・手がみを だす

→ ゆうびんきょくへ 手がみを だしに 行きます。

(1) じむしつ・もうしこみしょを もらう

→ \_\_\_\_\_

(2) としょかん・本を かえす

→ \_\_\_\_\_

(3) くうこう・国の 友だちを おかえる

→ \_\_\_\_\_

7 例) <sup>れい</sup>かんじを <sup>か</sup>書きます・おしえて ください

→ かんじの かきかたを おしえてください。

(1) コンピュータを <sup>つか</sup>使います・おしえて ください

→ \_\_\_\_\_

(2) きっぷを かいます・おしえてください

→ \_\_\_\_\_

(3) はつおんを します・ならいました

→ \_\_\_\_\_

8 Complete the following sentences by coming up with a second part for each sentence yourself.

<sup>れい</sup>例) あした テストが あります

→ あした テストが ありますから、 べんきょうします。

(1) きょうは いい <sup>てんき</sup>天気です

→ \_\_\_\_\_から、\_\_\_\_\_

(2) <sup>くに</sup>国から かぞくが <sup>き</sup>来ます

→ \_\_\_\_\_から、\_\_\_\_\_